

糟屋郡 A社（製造業）

今回の受講で軸方向への取り代は少なくし、径方向での取り代を多くする

ことで、刃先温度の上昇を抑制し、工具の寿命を長持ちさせることを学びました。又、工具の突出し量によって、工具のたわみが発生しやすく、エンドミル等の安定切削における回転数、送り温度、加工方向や取り代の組み立て方等、プログラムを作る際や、使用工具を選定する際に必要なことも、多く学ぶことができました。

**【受講企業より】**

貴重な学びの機会をご提供頂きありがとうございました。

普段の作業の中だけでは得ることのできない知識を身に付け、今後の成長に繋げてくれると思います。

引き続きご指導のほどよろしく申し上げます。

遠賀郡 B社（製造業）

金型製作にあたり CAD/CAM そして CAE 解析の活用はもちろんボールエンドミルを使用する事で精密加工が行える事を学びました。

私が普段から行っている加工には、ボールエンドミルはあまり活躍する事がありませんが活用する際には、今回得た知識を発揮していきたいと思えます。（ボールエンドミルの頂点で使わずアールのついた側面部で加工する等）

その他エンドミル等の加工におきましても底面加工と側面加工では、条件、耐久性が異なる事を改めて勉強できたので良かったと思えます。

MAKINO 様も年々新機種が出て来ている様で企業全体の発展が著しいもので素晴らしいと感銘致しました。

**【受講企業より】**

今回の様な講習会で、普段の OJT では学べない分野や知識を得る事で本人たちの意識や意欲の変化に繋がると考えます。

今後も人材育成に関しての様々な講座に参加させていきたいと思えます。

## 鞍手郡 C社（製造業）

今回の講座では、高品位切削加工の基礎理論から、加工品質を左右する要因、そして工具選定や条件設定の考え方まで、体系的に理解を深めることができました。特に、当社が今後マシニングセンタの導入を予定している中で、工具の材質・形状・コーティングの選び方や、加工目的に応じた条件設定の基準を学べた点は非常に有益でした。

これまで経験則に頼りがちだった部分について、理論的な裏付けを持って判断できるようになり、導入後の立ち上げや加工精度の安定化に向けた準備が進んだと感じています。また、講師の方が示された事例やトラブル発生時の考え方も実務に直結する内容で、現場改善のヒントを多く得ることができました。

今回の学びを活かし、設備導入後の早期立ち上げと品質向上に貢献していきたいと思えます。

### 【受講企業より】

本研修は、当社が今後計画しているマシニングセンタ導入に向け、技術者が必要となる基礎知識を事前に習得する大変有意義な機会となりました。

高品位切削加工に関する講義では、加工品質を高めるための理論的背景や、工具選定・条件設定の考え方が体系的に整理されており、設備導入後の加工立ち上げに向けた準備として非常に効果的であったと評価しています。

特に、工具選定に関する内容は、これまで社内で課題となっていた判断基準の統一にもつながるもので、受講者からも「導入後の運用イメージが明確になった」との声が上がっています。

今後は、受講内容を社内で共有し、設備導入後のスムーズな立ち上げと加工品質の安定化、生産性向上に向けた取り組みをさらに推進してまいります。

## 北九州市 D社（加工業）

職場で使用している工具が講義内容に含まれていたため少しでも参考にできればと思い参加しました。

講義の内容は5軸加工機でボールエンドミルの使用を想定されたものでどちらも職場では使用していないため直接的に反映できるものではありませんでした。

しかし、今までの加工の条件を見直し、新たに来る材料の加工条件を考えるのに役立てています。

### 【受講企業より】

今回の講義内容は5軸加工機やボールエンドミルを前提としたもので、現在の職場で使用している設備や工具とは異なる点が多かった中、それでも加工条件の見直しや新しい材料への対応検討に活用していることは、大きな成果だと強く感じています。

今後も、業務に役立つ知識や新たな視点を得られる研修機会を提供していただき、次回も積極的に参加させたいと考えています。